MAY / JUNE

NADPZ NEWSLETTER

Community Participation

収穫の時期: 労働の成果を祝う

一年で待ちに待った収穫の時期へようこそ！ ザンビアでは10月から4月が農期ですが、現在は6月から7月の収穫期に入っています。 8月から9月にかけて、収穫した農作物の殻をむき、その販売に重点を置きます。

私たちのプロジェクトサイトでは、自然農法のトウモロコシ畑の収穫作業を主導するのは女性たちです。 このトウモロコシには 2 つの目的があります。プロジェクトサイトの自然農法畑で栽培する種子として保存され、また、協同組合のリーダー会議で提供する重要な食糧源として利用されます。

私たちは、収穫したトウモロコシを自然農法ショーで展示することに大きな誇りを持っています。そこでは農民たちが自然農法で立派に生産できている様子を直接目の当たりにすることができます。 百聞は一見にしかずと言われるように、トウモロコシを展示することで、私たちの農業実践の有効性を示す具体的な証拠を提供することができます。

参加農民たちの一丸となった努力を通じて、私たちは将来の作付けのためのトウモロコシの持続可能な供給を確保するだけでなく、他の農家に自然農法を推進することもできています。 私たちは力を合わせて、より環境に優しく、より豊かな社会への道を切り開いているのです。

この豊かな収穫と献身的な農家の貴重な貢献を祝いましょう。 地球を大切にし、持続可能な農業への取り組みの成果を享受しましょう。

収穫おめでとう!

地域農業

ショー-コミュニティーとの情報共有

ザンビアの農業部門は農村経済の基盤として機能し、国の貧困削減戦略において重要な役割を果たしています。 ザンビア人口の80%が農村経済の主な支えとして農業に依存しているため、民間部門の投資を促進しながら農地と農村開発を促進することが不可欠となっています。そんな中で地域農業ショーは、知識の共有、対話的な参加型の場でそれぞれが体験を共有することで、これらの目的を達成するための貴重な場となっていました。

2019年、地域農業ショーは干ばつによる不作のため展示するための農産物の入手が困難となり、一時的に中断することになりました。 しかし、地域農業ショーの復帰以来、自然農法を実施している私たちの組合の献身的なメンバーは、これらの地域農業ショーに積極的に参加しています。 彼らの存在は、自然農法の実践を通じて達成された目覚ましい成果を紹介し、貴重な経験を共有し、環境に優しい農法を採用することの恩恵と利点を共有しています。

地域農業ショーや同様のコミュニティーイベントに参加する主な利点の 一つは、自然農法の利点をより幅広い聴衆に効果的に伝えることができることです。組合メンバーの成果をじかに目の当たりにすることで、農家は自然農法を受け入れ、持続可能な農業技術を採用する意欲をますます高めています。 これらのイベントは、意識を高め、知識共有を促進し、農業コミュニティー全体で環境に優しい農法を広く採用することを奨励するための強力な機械として機能します。

地域農業ショーに参加することで、自然農法の組合メンバーは自分たちの成果を発表するだけでなく、持続可能な農業実践の代表としての役割も果たしています。 彼女らの参加は、コミュニティー内の絆を強化し、農家と農産物販売業者の間の協力を促進し、最終的には農業部門全体の発展に貢献しています。

結論として、地域農業ショーの復活は、ザンビアにおける農村開発の促進と民間部門の投資の促進において極めて重要な役割を果たしています。 これらのイベントを通じて、自然農法を促進する組合メンバーたちは自分たちの成果を披露し、経験を共有し、他の人々に持続可能な農業実践を取り入れるよう促すことができました。 知識の共有とコミュニティーへの参加を引き続き優先することで、ザンビアのより豊かで環境に優しい農業の未来への道を切り開くことができます。

職業訓練センターで人生が変わる

2020 年 1 月に設立されたカベタ職業訓練センターは、学校を卒業した 18 歳から 25 歳の青年たちの生活に大きな影響を与えています。この職業訓練センターは、若者に大工仕事、溶接、裁縫、料理などの貴重な技能を身につけさせることを目的としています。センターではこれらのスキルを提供することを通して、生徒たちに環境意識と個人の成長を重点としながら、自分自身とその家族のために収入を得ることができるようにします。

隣のカベタ村に住む既婚の 4 人の子供の父親である 25 歳のフェデリス・ムチンバを紹介します。フェデリスは弟とともに両親の死後孤児となり、親戚の村で暮らしています。カベタで生まれ育ったフェデリスは、弟、妻、子供たちをサポートする方法を精力的に探してきました。

2022 年 1 月、自然農法を実施している組合のメンバーである叔母がカベタ職業訓練センターへの入学を勧めたとき、フェデリスの人生に転機が訪れました。この機会に興味をそそられたフェデリスは、彼女のアドバイスに従い、1 年間の大工コースに入学しました。 決意と努力の結果、彼はプログラムを無事に修了し、2022 年に卒業しました。

フェデリスの仕事倫理と、いまでは地元の人たちからたくさんのベッドの注文を受け忙しくしている彼の状況に感銘を受けた私たちのプロジェクト担当者は、彼を取材しました。 フェデリスは、仕事の依頼には変動がありながらも、少数の注文でも家族を養うためのお金を稼ぐことができています。彼は妻と一緒に小さな自然農法菜園で野菜を育て、愛する家族に衣服や食べ物を確保できるようになりました。 彼の妻はその農産物を近くの地元の市場に持ち込み、そこで新鮮な野菜を販売しています。

同様の課題に苦悩している他の若者たちに与えるアドバイスについて尋ねられたとき、フェデリスは次のように知恵の言葉を述べました。「決してあきらめないこと。 ネガティブな環境に埋没するよりも、ポジティブに忙しいほうが良いのです。 神様は頑張った人にご褒美を与えてくれる。」個人的および職業上の成長の機会を手に入れ人生を変革させた実績をもって、彼の忍耐力と決意は他の人々を感化しています。

フェデリス ・ムチンバのサクセスストーリーは、カベタ職業訓練 センターが若者の人生に大きな変化をもたらしていることを示す一例にすぎません。 このセンターは、職業スキルのトレーニングを提供し、環境意識を高めることにより、学生が自立し、地域社会に貢献できるよう支援します。訓練センターは、一人一人の人生を変え続けており、私たちはフェデリスや彼のような多くの青年たちにポジティブな影響を与えていることを誇りに思っています。